

学校名 登別市立幌別東小学校

いじめ未然防止モデルプログラム 活動のマトリクス

<p>ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム</p>	<p>イ 子ども会議等の児童会活動の関連を図ったプログラム</p>	<p>ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム</p>	<p>エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム</p>
<p>【A① 個に応じた支援の充実】 ・一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を学級づくりや授業づくりに生かす。</p> <p>【A② いきいきなかよしタイム】 ・特別活動等でいじめのない明るい学級づくりプログラム「いきいきなかよしタイム」を行う。</p>	<p>【D 朝のあいさつ運動】 ・登校してくる児童に朝のあいさつをすることを通して、児童の公共心や社会性を育てる。 ・児童もあいさつをする。</p>	<p>【G① モニターズールによる地域との連携】 ・放課後子ども塾や学習ボランティア等地域、保護者と連携し、児童の健全育成に当たる。</p> <p>【G② 地域と触れ合う活動】 ・生活科や総合的な学習の時間において高齢者について学んだり、昔遊びなどで触れあったりする活動を通して、交流を進める。</p> <p>【G③ 道徳教育の充実】 ・参観日に道徳の授業を行い、家庭と連携した道徳の授業の改善・充実を図る。</p>	<p>【J② 学級花壇】 ・学級に1つずつ花壇を割り当て、苗植えや草取りなど、花壇整備に取り組む。</p>
<p>【B① 全校児童集会】 ・各専門委員会が中心となり、活動内容を全校に伝えるための発表会を企画・運営する。</p> <p>【B② 東小マーチの引き継ぎ】 ・6年生が4、5年生に演奏の引き継ぎをする。</p>	<p>【E① いじめ防止に関する取組：児童会】 ・児童会を中心に、「いじめのない学校」をスローガンに各専門委員会が必ず1ついじめ防止に関する取組を行う。</p> <p>【E② あいさつ運動】 ・児童玄関前で児童会三役代表委員が登校してくる児童にあいさつする。</p>	<p>【H① ふれあい農園への参加】 ・周辺小中学校、地域と協力し、田植え、稲刈り、収穫を行う。</p> <p>【H② 地域行事への参加】 ・クリスマス会、文化祭等へ参加する。</p>	<p>【K① 社会を明るくする運動】 ・6年生を主として「社会を明るくする運動」へ参加し、犯罪、非行のない地域社会づくりに取り組める。</p> <p>【K② いじめ・ネットラブル根絶！メッセージコンクール】 ・高学年を中心に、いじめ、ネットラブルの根絶に関わるメッセージ（ポスター・標語）づくりに取り組む。</p>
<p>【C① いじめ個人懇談】 ・学期ごとにいじめ個人懇談を実施し、相談しやすい環境づくりや児童の実態把握に努める。</p> <p>【C② 学習のきまりの掲示】 ・学習規律の徹底を図る掲示物を教室に掲示する。</p> <p>【C③ 縦割り班活動】 ・縦割り班で清掃や校地内外清掃を行う。</p>	<p>【I① 校外班会議・地域清掃活動】 ・地域の危険箇所を児童同士で確認し、事故の未然防止に努める。 ・通学路の清掃活動に取り組む。</p> <p>【I② 図書ボランティアによる読み聞かせ】 ・月に一度、保護者による読み聞かせを行う</p> <p>【I③ 通学合宿】 ・公共宿泊施設において市内の他校児童と一緒に早寝早起きや自主学習、読書活動などを行い、望ましい生活習慣の定着を目指す。</p> <p>【I④ 土曜授業（ふれあいデー、地域参観日）】 ・開かれた学校づくりの観点に留意し、公開授業や体験活動、学校行事等を行う。</p>	<p>【L① 廊下歩行週間】 ・教師が休み時間に廊下に立ち、児童とコミュニケーションを図る。</p> <p>【L② ケータイ安全教室】 ・高学年を中心に、ネットマナーや文字だけのコミュニケーションの注意点をネットラブルに遭わなかったための方法を学ぶ。</p> <p>【L③ いじめ防止ポスター】 ・いじめ・ネットラブルの根絶に関わるメッセージ（ポスター・標語）を校内に掲示する。</p>	<p>【F 「ほっと」を活用した学級経営案づくり】 ・「ほっと」の分析結果に基づいて、児童の実態把握を行い、4期に分けて学級経営案を作成し、学級経営に生かす。</p>

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

は、活動のつながりを示しています。

「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 児童会を中心として、各専門委員会がいじめを防止する取組を行うことにより、いじめ防止に対する意識と実践力を高めています。
- 保護者による読み聞かせや、高齢者と触れ合う学習、同じ学校区の中中学生との田植え体験など、保護者や地域と連携した取組を多く行うよう努めています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 1年生を迎える会	個に応じた支援の充実【居】 いきいきなかよしタイム【居】 学習のきまりの掲示【環】	★朝のあいさつ運動【居】 ★いじめ防止に関する取組：児童会【絆】	道徳教育の充実【居】 校外班会議・地域清掃活動【環】	廊下歩行週間【環】	「ほっと」実施①
5	児童総会 遠足	いじめ個人懇談【環】	「ほっと」を活用した学級経営案づくり【環】 ★あいさつ運動【絆】	コミュニティースクールによる地域との連携【居】 ふれあい農園への参加【絆】	★学級花壇【居】	いじめアンケート実施①
6	運動会 防犯教室			図書ボランティアによる読み聞かせ【環】	人権教室【居】 ケータイ安全教室【環】	
7	児童会を主とした社明運動への参加 全校児童集会 宿泊学習 終業式(夏季休業)	全校児童集会【絆】 縦割り班活動【環】	「ほっと」を活用した学級経営案づくり【環】	地域と触れあう活動【居】 校外班会議・地域清掃活動【環】 通学合宿【環】	社会を明るくする運動【絆】	「ほっと」実施② 保護者との個人面談の実施
8	始業式 生徒指導や児童理解の事例研修 6年生を主とした社明運動作文への参加 修学旅行				いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール【絆】 いじめ防止ポスター【環】	
9	学習発表会	いじめ個人懇談【環】	「ほっと」を活用した学級経営案づくり【環】	地域と触れ合う活動【居】 ふれあい農園への参加【絆】		いじめアンケート実施②
10	東小マーチの引き継ぎ	東小マーチの引き継ぎ【絆】		地域行事への参加【絆】 通学合宿【環】 土曜授業(ふれあいデー、地域参観日)【環】		
11	全校児童集会 終業式	全校児童集会【絆】	「ほっと」を活用した学級経営案づくり【環】	ふれあい農園への参加【絆】		「ほっと」実施③
12	生徒指導、児童理解に関する事例研修 始業式			地域行事への参加【絆】		いじめアンケート実施③
1	児童総会 6年生を送る会	いじめ個人懇談【環】				学校基本方針の見直し② 年間活動計画の重点項目・観点の検討
2	卒業式 修了式					年間活動計画の決定
3						
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

学校名 浦河町立浦河小学校

いじめ未然防止モデルプログラム 活動のマトリクス

<p>① 居場所づくり</p>	<p>教師が主体</p> <p>【A】「話すこと・聞くこと」の指導の充実 ・話し合いや発表の活動を活発にするため、国語科での指導を充実させ、各教科等における話し合い活動等の充実を図る。</p> <p>【A②】ユニバーサルデザインの視点の活用 ・一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を学級づくりや授業づくりに生かす。</p>	<p>【D】教育面談を取り入れた学級づくり ・年間2回、児童との教育面談を行い、児童理解及び支持的風土に満ちた学級づくりに努める。</p>	<p>【G】地域と触れ合う活動 ・クラブ活動において、社会教育等と連携して軽スポーツなどで触れ合う活動を通して交流を進める。</p>	<p>【J】道徳教育の充実 ・いじめの未然防止に関わる内容を学校の重点目標として設定し、道徳を要として全教育活動を通して指導する。</p>
<p>② 絆づくり</p>	<p>児童が主体</p> <p>【B】「児童集会・委員会」の指導の充実 ・異年齢集団での交流を深めるため、児童会を中心となり、レクリエーションを企画・運営する。</p>	<p>【E】いじめについて考える集会 ・児童会を中心に、いじめがなげいけないことかを考える集会を行う。</p>	<p>【H】ごさんごサミットへの参加 ・いじめの未然防止のため取り組んできたあいさつ運動や交流等を各学校で発表・交流し、取組を充実する。</p>	<p>【K】なくそう、ネットトラブル ・NTTドコモ職員を講師に、ネットトラブルについて学び、トラブルをなくすためのメッセージを考えさせる。</p>
<p>③ 環境づくり</p>	<p>いずれが主体</p> <p>【C】話し合いのルールなどの掲示 ・話し合いの活動を充実させるため、児童が作成したルールや学習規律の定着の徹底を図る掲示物を教室に掲示する。</p>	<p>【F】「ほっと」を活用した教育相談活動 ・「ほっと」等の結果分析に基づいた教育相談を実施し、相談しやすい雰囲気をつくる。</p>	<p>【I】花いっぱい（クリーン&グリーン）運動 ・地域の人々と花壇整備や清掃活動に取り組み。</p>	<p>【L】いじめゼロの木 ・いじめを起さないと、自分にできることを、校内に掲示して意識を高める。</p>

は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 児童会が企画・運営する年間を通じた異年齢交流を、意図的、計画的に行い、高学年の児童が低学年のよき手本になろうとする意識を育てています。
- いじめの未然防止に関わる内容を学校の道徳教育の重点目標に設定し、道徳の時間を要として、全教育活動を通じた道徳教育の推進に努めています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式	「話すこと聞くこと」の指導の充実【居】	「ほっと」を活用した教育相談活動【環】		道徳教育の充実【居】	
5		ユニバーサルデザインの視点の活用【居】	教育面談を取り入れた学級づくり【居】	花いっぱい(クリーン&グリーン)運動【環】		年間指導計画の修正
6	運動会 委員会集会	話し合いのルールなどの提示【環】				いじめアンケートの実施①
7	児童集会 終業式	★「児童集会・委員会集会」の指導の充実【絆】		どさんこサミットへの参加【絆】		
8	始業式					学級経営案の見直し①
9	児童総会		「ほっと」を活用した教育相談活動【環】			「ほっと」実施①
10	学習発表会			地域と触れ合う活動【居】		年間活動計画の見直し
11	ネットトラブル学習会 委員会集会		いじめについて考える集会【絆】		いじめゼロの木【環】	いじめアンケートの実施②
12	児童集会 終業式	★「児童集会・委員会集会」の指導の充実【絆】	教育面談を取り入れた学級づくり【居】		なくそうネットトラブル【絆】	
1	始業式					学級経営案の見直し②
2	児童総会		「ほっと」を活用した教育相談活動【環】			「ほっと」実施② 年間活動計画の重点・観点の検討
3	6 送会 卒業式 修了式					学校基本方針の見直し② 年間活動計画の決定
4	始業式 入学式					

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

<p>学校名 木古内町立木古内小学校</p>	<p>エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム</p>	<p>【J】道徳教育の充実 ・学校のいじめ防止基本方針に従い、道徳教育の充実を図るとともに、全教育活動において道徳の精神を實踐し、人権尊重の心を育む。</p>	<p>【K】支え合う関係づくり ・中学生がリーダーとなり、小学生と一緒にソーシャルスキル学習を行う。</p>	<p>【L】いじめ・ネットトラブル防止標語の作成 ・いじめ・ネットトラブル根絶メッセージコンクールに応募し、6年生全員が作品を校内に掲示する。</p>
<p>ウ 社会教育(家庭や地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム</p>	<p>【G】いじめやネットトラブル防止の講話 ・地元警察によるいじめやネットトラブル防止についての講話を聞く。</p>	<p>【H】ごさんこ☆子ども地区会議への参加 ・渡島教育局が主催する地区会議に参加し、活動の交流を行う。今後の取組の充実を図る。</p>	<p>【I P T A】による交通安全標語づくり ・児童が考えた交通安全標語をポスターにして町内各所に掲示する。また、その作品のよさを学級で認め合う。</p>	
<p>イ 子ども会議等の児童会活動の関連を図ったプログラム</p>	<p>【D①】教育相談の手法を取り入れた学級づくり ・子どもたちの実態に応じたソーシャルスキル学習を、全学年で計画的に行う。</p> <p>【D②】「ほっと」の活用 ・分析結果を基に、居場所づくりを行う。</p>	<p>【E①】異学年集団での交流 ・児童委員会主催のレクリエーション等の企画・運営を深め、異学年集団の交流を深める。</p> <p>【E②】あいさつ運動 ・毎朝、児童会三役が玄関で登校して行く児童にあいさつをする。</p>	<p>【F】地域の安全マップづくり ・校外子ども会ごとに地域の危険場所を話し合い、それを児童委員会(生活委員会)がまとめ、校内に掲示する。</p>	
<p>ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム</p>	<p>【A①】話し合い活動等の充実 ・各学級で各教科等において、話し合いや発表の活動を充実させ、互いのよさを認め合う機会を多くする。</p> <p>【A②】教育相談の実施 ・個別に教育相談を実施し、話しやすい関係づくりを行う。</p>	<p>【B】生活科での保育園児との交流 ・来年度入学する園児を対象に生活科で企画したイベントに招待し、交流を深める。</p>	<p>【C】学習規律等の掲示 ・学習規律の徹底や話し合い活動の充実に向けた掲示物を、全学年系統立てて作成し、教室に掲示する。</p>	
<p>① 居場所づくり</p> <p>教師が主体</p>	<p>② 絆づくり</p> <p>児童が主体</p>	<p>③ 環境づくり</p> <p>いずれが主体</p>		<p>は、活動のつながりを示しています。</p>

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 年間を通した児童会による「あいさつ運動」や異年齢集団の活動を通して、進んで挨拶をし合うなど、積極的にコミュニケーションを図る力を育成しています。
- 「地域の安全マップづくり」や「保育園児との交流」など、保護者や地域の人々と連携を図った取組に努めています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 校外子ども会議	話し合い活動等の充実【居】 学習規律等の掲示【環】	あいさつ運動【絆】 教育相談の手法を取り入れた学級づくり【居】		道徳教育の充実【居】	教育相談の手法を生かした学級活動の提案
5	春の遠足		「ほっと」の活用【居】			「ほっと」実施① 「ほっと」の活用
6	運動会	教育相談週間の実施【居】	★異学年集団での交流【絆】	★PTAによる交通安全標語づくり【環】		いじめアンケート実施① 教育相談の実施
7	修学旅行6年 宿泊学習5年 終業式 (夏季休業)		★地域の安全マップづくり【環】	いじめやネットトラブル防止の講話【居】	いじめ・ネットトラブル防止標語の作成【環】	事例交流会の実施① 「ほっと」実施②
8	始業式		「ほっと」の活用【居】			「ほっと」の活用
9	秋の遠足 芸術鑑賞会		教育相談の手法を取り入れた学級づくり【居】			学校基本方針の見直し①
10	学習発表会			どさんこ☆子ども地区会議への参加【絆】		
11					支え合う関係づくり【絆】	いじめアンケート実施② 「ほっと」実施③
12	なわとび大会 終業式 (冬季休業)	生活科での保育園児との交流【絆】	「ほっと」の活用【居】			「ほっと」の活用 事例交流会の実施②
1	始業式					
2	中学校体験入学6年					学校基本方針の見直し② 年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	6年生送る会 卒業式 修了式 (学年末休業)					年間活動計画の決定
4	(学年始休業) 始業式 入学式					

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

<p>学校名 せたな町立北檜山小学校</p>	<p>エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム</p>	<p>【J① 外部講師による講演】 ・道徳の時間で外部講師を招聘し、経験を踏まえた講演を聞くことについて考える。 【J② 道徳教育の充実】 ・いじめの未然防止に関わる内容を学校の重点に設定し、道徳教育を中核に全教育活動を通して指導する。</p>	<p>【K いじめ根絶メッセージ】 ・児童会が中心となり、いじめ根絶に向けたメッセージを作成し、全校で取り組むとともに、地域へも決意を発信する。</p>	<p>【L① ほのぼへの言葉ハート】 ・いじめの未然防止に向けて、友達に言われて嬉しかった言葉を校内に掲示して、意識を高める。 【L② 情報モラル教室】 ・外部講師による高学年や保護者対象の情報モラル教室を行い、情報管理への意識を高める。</p>
<p>ウ 社会教育(家庭や地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム</p>	<p>【G 福祉施設との交流活動】 ・福祉施設での高齢者との交流を通して、地域との触れ合いを大切にすることで育む。</p>	<p>【H ひかりの里学園訪問】 ・募金や援助品を贈呈するなどの交流を通して、社会福祉に関する理解を深める。 ・児童会が中心となって協力者の呼び掛けを行い、全校児童の意識を高める。</p>	<p>【I 花いっぱい運動】 ・生きがい学園と花植えや花壇整備を行い、協力して美しい環境を整える。</p>	
<p>イ 子ども会議等の児童会活動との関連を図ったプログラム</p>	<p>【D 日常の教育相談の充実】 ・互いのコミュニケーションスキルをアツプさせるとともに、ソーシャルスキルトレーニングを年間を通して計画的に行う。 【E① 折り鶴集会】 ・異年齢集団での交流を通して、互いの絆を強めるとともに、平和への祈りを込めた活動に取り組む。 【E② 3つの約束運動】 ・明るく元気な学校生活を送るとともに、全校の絆を強くするために3つの約束を全体で確認し、共通に取り組む。 【E③ 朝のあいさつ運動】 ・児童会が中心となり、玄関ホールでのあいさつ運動を行う。</p>	<p>【F 「ほっと」を活用した教育相談活動】 ・「ほっと」等の結果分析に基づいた教育相談を実施し、日常的な教育相談を充実させる。</p>		
<p>ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム</p>	<p>【A コミュニケーション能力育成のための指導の充実】 ・内容や心情理解の充実を図るため、話し合いや発表の時、相手を見て話したり聞いたりする指導を充実させる。</p>	<p>【B 「パワーUP集会」の指導の充実】 ・異年齢集団での交流を深めるために、児童会が中心となり、レクリエーションを企画・運営する。</p>	<p>【C 学習ルールの掲示】 ・発達の段階を踏まえ、学習に関わる事前準備や話し合いのルールなど、掲示物を教室に掲示することによって、学習規律の定着を図る。</p>	
<p>① 居場所づくり</p> <p>教師が主体</p>	<p>② 絆づくり</p> <p>児童が主体</p>	<p>③ 環境づくり</p> <p>いずれが主体</p>		

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

は、活動のつながりを示しています。

「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 児童会が主体となった取組や、家庭や地域社会と連携した取組、人権教育や情報モラル教育などとの関連を図った活動を意図的、計画的に進めながら、望ましい人間関係を育てています。
- 「居場所づくり」「絆づくり」「環境づくり」の視点を踏まえた「授業づくり」や「集団づくり」など、毎日の継続的な指導の工夫を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	入学式 全校集会	学習ルールの掲示【環】	日常の教育相談の充実【居】		道徳教育の充実【居】	新年度活動計画の修正
5	全校集会 遠足	コミュニケーション能力育成のための指導の充実【居】	朝のあいさつ運動【絆】			
6	全校集会 鼓笛パレード 運動会 修学旅行	「パワーUP集会」の指導の充実【絆】	「ほっと」を活用した教育相談活動【環】			「ほっと」の実施①
7	全校集会 参観日 終業式		★折り鶴集会【絆】	「花いっぱい運動」【環】		いじめアンケートの実施①
8	児童実態交流会 始業式				いじめ根絶メッセージ【絆】	学級経営案の評価・改善①
9	全校集会 宿泊研修		3つの約束運動【絆】			
10	全校集会 学芸会			福祉施設との交流活動【居】	ほのぼ～の言葉ハート【環】	
11	朝読書週間	「パワーUP集会」の指導の充実【絆】		ひかりの里学園訪問【絆】	外部講師による講演【居】 情報モラル教室【環】	「いじめアンケートの実施②」
12	全校集会 終業式					「ほっと」の実施②
1	児童実態交流会 始業式					年間活動計画の見直し
2	全校集会					学級経営案の評価・改善② 学校基本方針の見直し
3	卒業生を送る会 卒業証書授与式 修了式 (学年末休業)					年間活動計画の重点項目・観点の検討 年間活動計画の決定
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。